

1 「コミュニティ・スクール」の
導入

2 地域とともに歩む学校へ
向けて

3 「コミュニティ・スクール」の
発展

1-2-②尾道市立土堂小学校のコミュニティ・スクール



学校運営協議会の主な役割

- ・校長の作成する学校運営の基本方針を承認する。
- ・学校運営に関する意見を教育委員会や校長に述べる。
- ・教職員の任用に関して教育委員会に意見を述べる。

1 「コミュニティ・スクール」の
導入

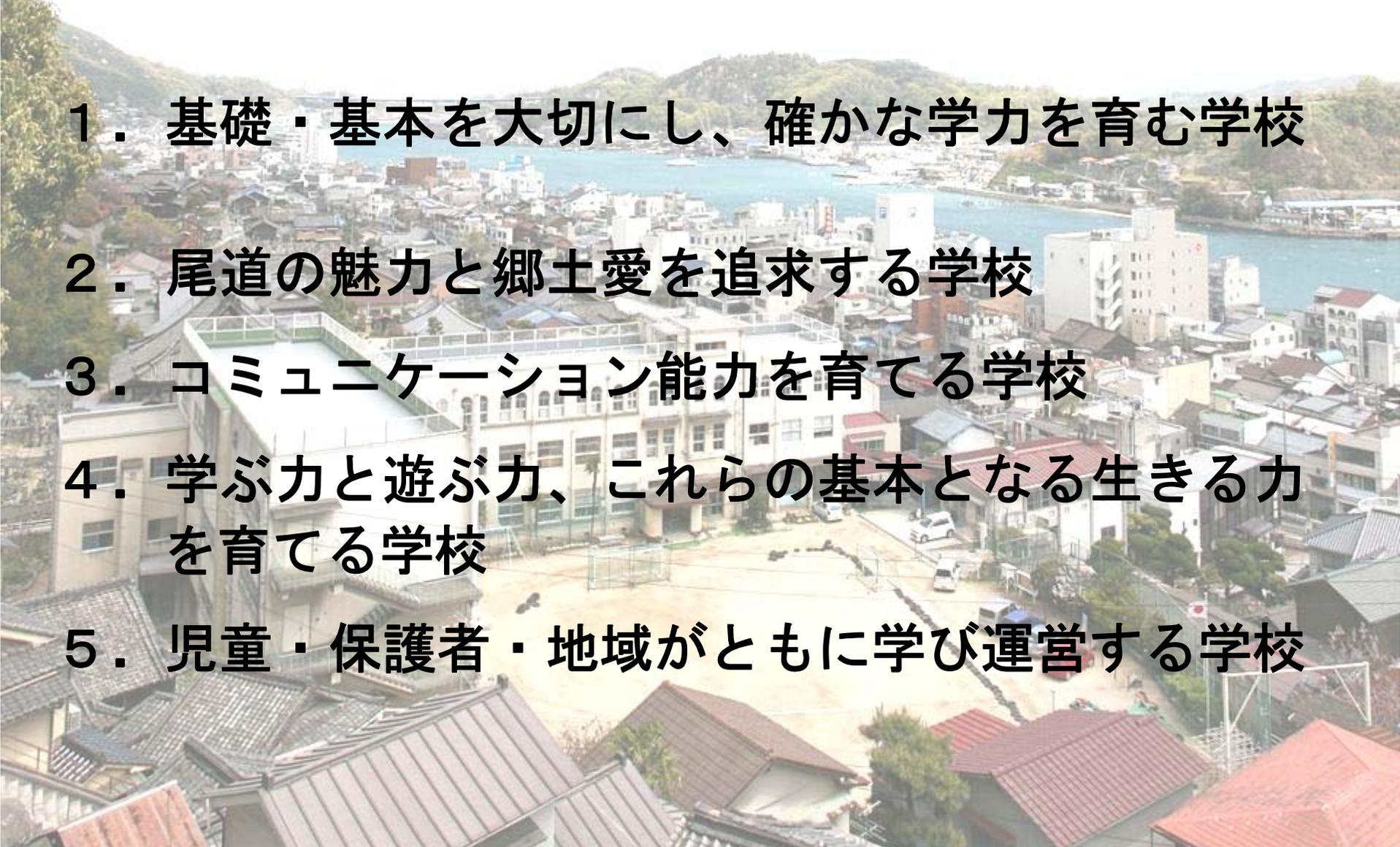
2 地域とともに歩む学校へ
向けて

3 「コミュニティ・スクール」の
発展

1-2-③平成22年度 学校運営協議会開催実績

第1回 5月20日(木)	●土堂小学校学校経営方針の承認について ・校長による説明と承認	承認
第2回 9月21日(火)	●1学期学校運営状況等について ・校長による説明 ●アンケート調査、意見の申出等について	評価
委員の改選		
第3回 12月16日(木)	●会長・副会長選出 ●学校運営状況等について ●アンケート調査、意見の申出等について	評価
第4回 2月22日(火)	●保護者・児童アンケートの結果の分析と評価 ●学校運営状況等について	意見の申出

1-2-④ 土堂小学校ミッションステートメント

- 
1. 基礎・基本を大切にし、確かな学力を育む学校
 2. 尾道の魅力と郷土愛を追求する学校
 3. コミュニケーション能力を育てる学校
 4. 学ぶ力と遊ぶ力、これらの基本となる生きる力を育てる学校
 5. 児童・保護者・地域がともに学び運営する学校

1 「コミュニティ・スクール」の
導入

2 地域とともに歩む学校へ
向けて

3 「コミュニティ・スクール」の
発展

1-2-⑥ 保護者・地域の方との関わり



1 「コミュニティ・スクール」の
導入

2 地域とともに歩む学校へ
向けて

3 「コミュニティ・スクール」の
発展

1-2-⑦ 地域へ



みなと祭り



ゴミ0ウォーク



あじさい忌



灯りまつり



土堂っ子太鼓



郷土学習作品展



新たなステップ

地域とともに歩む学校へ

向けて

平成20年度～



2-1 文部科学省委託事業「学校支援地域本部事業」

2-1-①学校支援地域本部事業のねらいと経過

(1) 学校支援地域本部事業のねらい

- 学校教育の充実
- 生涯学習社会の実現
- 地域の教育力の向上

(2) 経過

- 平成**20**年10月～ 久保小学校でスタート
- 平成**21**年4月～ 久保中学校区に拡大

(久保小学校・山波小学校・久保中学校)

2-1-② 学校支援地域本部事業の概要

1 地域教育協議会の設置(10人)

学校支援活動の計画立案、事業の広報、事業の評価
(例)学校3人 地域7人

2 地域コーディネーターの配置(1人)

地域と学校の情報連絡、学校支援ボランティアの発掘、
学校支援ボランティアへの依頼及び連絡調整

3 学校支援ボランティアの活用

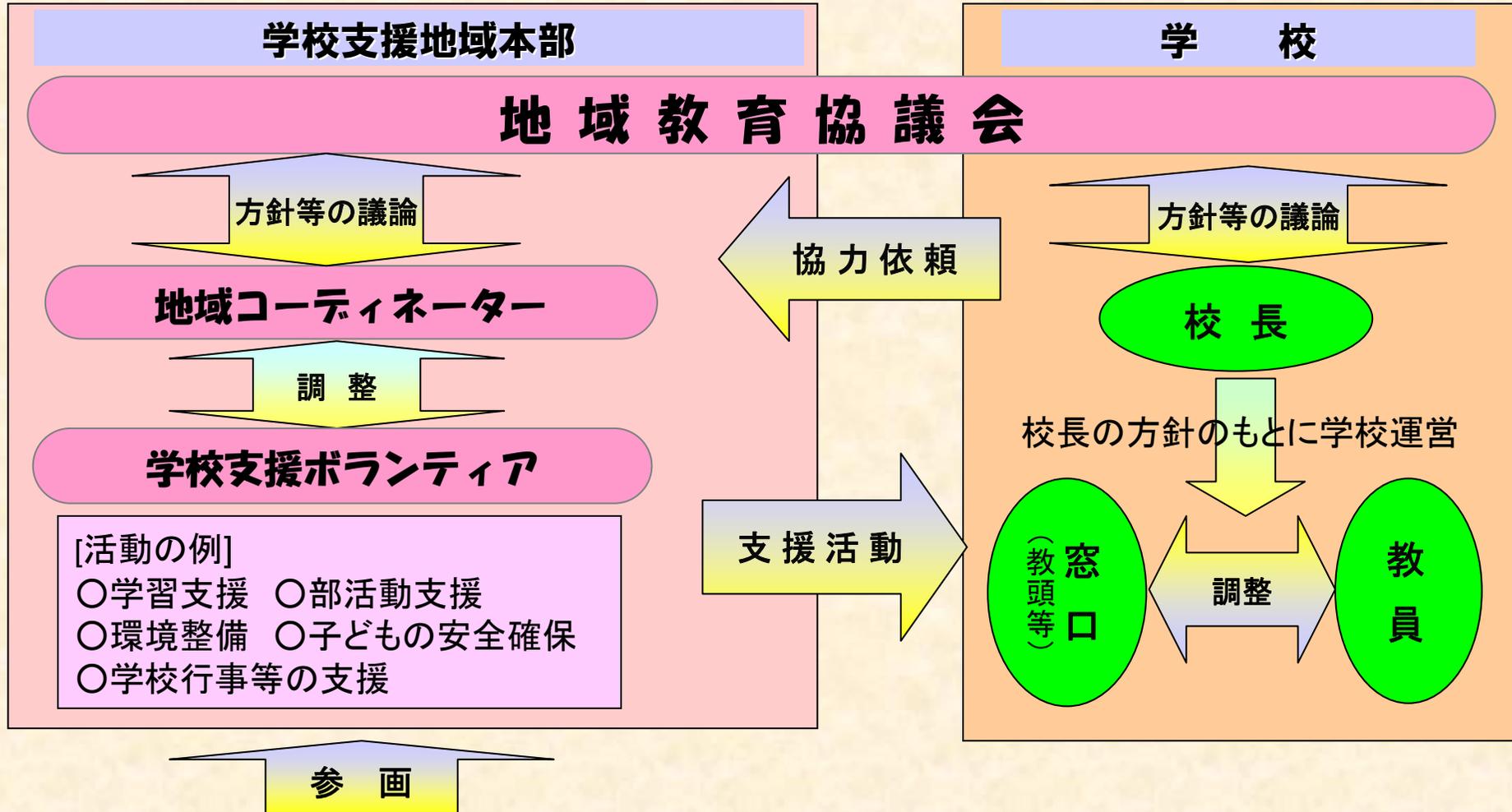
学習指導支援、部活動指導支援、環境整備支援、登下
校安全指導、学校行事支援等

1 「コミュニティ・スクール」の導入

2 地域とともに歩む学校へ向けて

3 「コミュニティ・スクール」の発展

2-1-③学校支援地域本部事業の仕組み



地域ぐるみ、社会総がかり

○保護者、地域住民による幅広い支援 ○スポーツや文化等経験、技能を持つ人による教育力発揮

1 「コミュニティ・スクール」の
導入

2 地域とともに歩む学校へ
向けて

3 「コミュニティ・スクール」の
発展

2-1-④学校支援ボランティア活動の様子



交通安全・あいさつ運動

登下校の安全指導

登下校見守り



1 「コミュニティ・スクール」の
導入

2 地域とともに歩む学校へ
向けて

3 「コミュニティ・スクール」の
発展

2-1-④学校支援ボランティア活動の様子



観察池の清掃
ろ過器の整備

環境整備の支援

花壇の土づくり



1 「コミュニティ・スクール」の
導入

2 地域とともに歩む学校へ
向けて

3 「コミュニティ・スクール」の
発展

2-1-④学校支援ボランティア活動の様子



地域の伝統のおはなし

学習指導の支援

家庭科ミシンの操作支援



1 「コミュニティ・スクール」の
導入

2 地域とともに歩む学校へ
向けて

3 「コミュニティ・スクール」の
発展

2-1-④学校支援ボランティア活動の様子



マラソン記録会の見守り

学校行事の支援



祭りの衣装づくり

1 「コミュニティ・スクール」の
導入

2 地域とともに歩む学校へ
向けて

3 「コミュニティ・スクール」の
発展

2-1-④学校支援ボランティア活動の様子



音楽クラブ

クラブ活動の指導支援

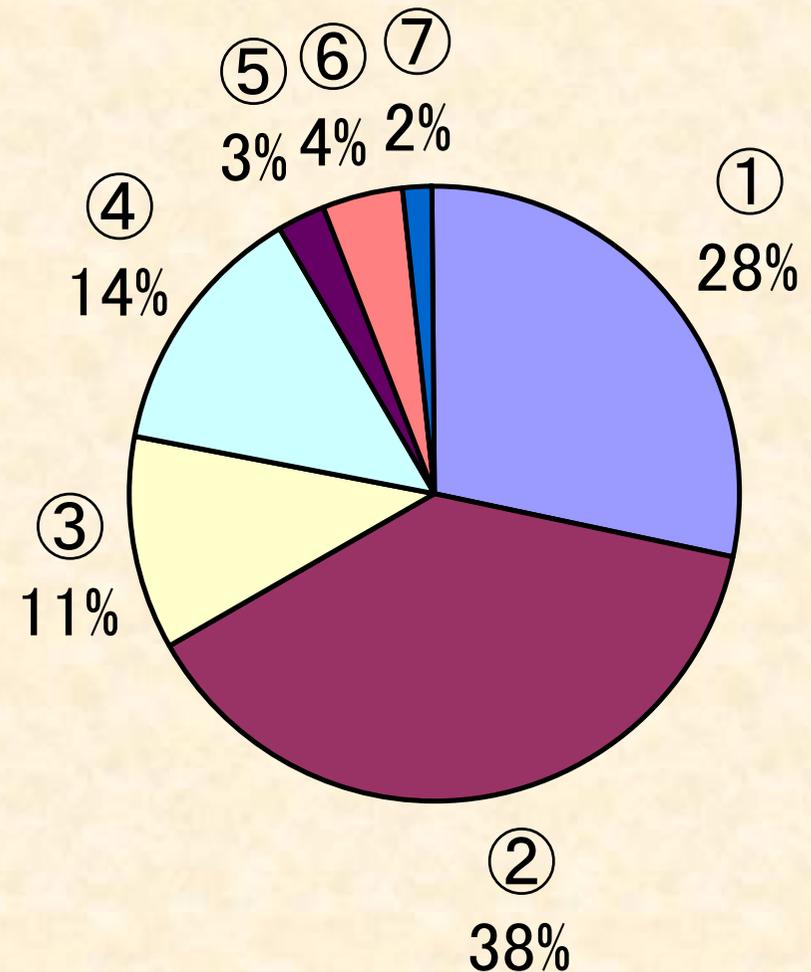


タグラグビークラブ

2-1-⑤学校支援ボランティアに対するアンケートから

自身の生活や考え方に変化がありましたか（回答者124名 複数回答あり）

項目	人数
①学校や子どもの様子がわかってきた	64
②地域の子どもに対する関心が深まった	86
③生活に張り合いが出てきた	25
④学校以外でも地域のために何かやってみたいと思うようになった	31
⑤学校に対して提案・意見を言うようになった	6
⑥あまり変化はない	9
⑦その他	4
計	225



1 「コミュニティ・スクール」の
導入

2 地域とともに歩む学校へ
向けて

3 「コミュニティ・スクール」の
発展

2-1-⑥関係者の声

地域コーディネーター

「今後も学校支援ボランティア活動を通し地域の絆を強め
生きがいづくりに役立ててもらえるようにしたい。」

学校支援ボランティア

「子どもと接することでこちらが学ぶことも多かった。」

学 校

「目の届かないところに気を配ってもらってありがたかった。」

児 童

「ボランティアの方々が親切に教えてくれるので、よくわかるよう
になった。」

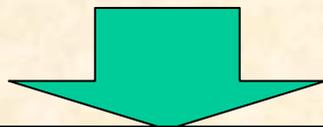
1 「コミュニティ・スクール」の
導入

2 地域とともに歩む学校へ
向けて

3 「コミュニティ・スクール」の
発展

2-1-⑦事業の成果

- 学 校 ……教育活動の充実(支援の種類・回数の増加)
- ボランティア……生きがいや達成感の高まり
- 子どもたち ……多様な経験の享受、学習意欲の向上



地域の支えによる教育活動の充実、地域の教育力の向上

2-1-⑧事業の課題

- 幅広い年齢層のボランティアによる、支援内容の充実
- ニーズに応じた人材探し
- 学校・地域の役割の明確化
- コーディネーターの複数化による負担の軽減

1 「コミュニティ・スクール」の
導入

2 地域とともに歩む学校へ
向けて

3 「コミュニティ・スクール」の
発展

2-2 単市補助事業「地域教育支援活動促進事業」

コーディネーターを介し、学校とボランティアをつなぐ仕組み

H23年度以降

地域教育支援活動促進事業(単市補助事業)

継続

久保小学校・山波小学校・久保中学校

新規

向東小学校
御調西小学校・瀬戸田小学校



地域とともにある学校づくりの推進
～コミュニティ・スクールの発展～